

令和3年度 ユネスコスクール 実践事例

羅臼町立羅臼幼稚園 園長 官代 眞由美
担当 井上 亜 矢

1. 本園の ESD の特徴

本園は、身近な自然の中で、自分達の住む町の素晴らしさや豊かさに気付き、積極的に関わろうとしたり、羅臼が好きになり、自分達が大人になった将来も今あるこの環境を大切にしていこうとする幼児を育成することを目指し、豊かな体験活動に取り組んできました。

2. 活動・全体計画

《ねらい》

- ・自然と触れ合うことを通して、その美しさや不思議さ、力強さを感じ取り、大切にす
る心を育てる。
- ・身近な動植物に関心をもち、生命の尊さに気付き、自然を大切にすること育てる。
- ・地域の人々と交流し、地域の産業や自然について理解し、豊かで奥深い人間性を育てる。
- ・ふるさとの自然や社会のすばらしさを知り、愛する心を育てる。

	4月～5月	6月～7月	8月～10月	11月～12月	1月～3月	探求活動
3歳児 ちゅうりっぷ組 (年少組)	<ul style="list-style-type: none"> ・園庭、園周辺の散歩 (草花、虫など) ・自然の草花で遊ぼう 	<ul style="list-style-type: none"> ・クマ学習 ・季節の変化に気付く 	<ul style="list-style-type: none"> ・河原、海で遊ぼう (川・海の様子、植物など) ・秋の生き物を探そう ・知床の秋の紅葉を知ろう ・落ち葉やまつぼっくりで遊ぼう 	<ul style="list-style-type: none"> ・冬の山で遊ぼう ・雪や氷で遊ぼう ・白鳥を見に行こう 	<ul style="list-style-type: none"> ・園庭あそび ・散歩 ・遠足 ・地域交流 	
4歳児 ひまわり組 (年中組)	<ul style="list-style-type: none"> ・園庭、園周辺の散歩 ・春の生き物探し (草花、虫、野鳥など) ・生き物を飼ってみよう <ul style="list-style-type: none"> ・食べられる野山の草 (ふき、よもぎなど) ・地域の海で獲れる魚を知ろう 	<ul style="list-style-type: none"> ・クマ学習 ・季節の変化に気付く 	<ul style="list-style-type: none"> ・河原、海で遊ぼう (生き物について、植物など) ・秋の生き物を探そう ・知床の秋の紅葉に気づく ・落ち葉や木々などを使って遊ぼう 	<ul style="list-style-type: none"> ・冬の山で遊ぼう ・雪や氷で遊ぼう ・冬の動物、鳥 (オジロワシ、 オオワシ、鹿など) 	<ul style="list-style-type: none"> ・園庭あそび ・散歩 ・遠足 ・地域交流 ・市場見学 	
5歳児 すみれ組 (年長組)	<ul style="list-style-type: none"> ・園庭、園周辺の散歩 ・春の生き物探し (草花、虫、野鳥、動物など) ・食べられる野草の草 (よもぎ、ふき、こごみ、わらびなど) ・野菜を育てよう ・地域の海で獲れる魚 を知ろう ・クマ学習 ・季節の変化に気付く 	<ul style="list-style-type: none"> ・クマ学習 ・季節の変化に気付く 	<ul style="list-style-type: none"> ・河原、海で遊ぼう (生き物探し) ・知床の生き物について 教えてもらおう (郷土資料館、 ビジターセンター) 	<ul style="list-style-type: none"> ・知床の秋の紅葉、 生き物などを観察しよう ・漬け物を作ってみよう ・畑でとれた野菜で料理を作ろう ・冬の山、雪、氷を 使って遊ぼう ・冬の動物、鳥 (オジロワシ、 オオワシ、鹿など) 	<ul style="list-style-type: none"> ・園庭あそび ・散歩 ・遠足 ・地域交流 ・市場見学 ・植物栽培、 収穫 ・漬け物作り 	
施設学習	<ul style="list-style-type: none"> ・5月春を探そう (年長組ビジター センター見学) 	<ul style="list-style-type: none"> ・市場見学 	<ul style="list-style-type: none"> ・昆布場見学 (年長組) ・津波授業 (小学校) 	<ul style="list-style-type: none"> ・郷土資料館見学 ・ビジターセ ンター見学 		

3. 活動事例

～散歩活動～



同じ場所を何度も訪れることで、自然の変化に気付いたり、楽しんだり、自然の不思議さ、美しさなど感じていました。その感じたことを言葉で、友達や教師に伝え合う姿が増えてきました。



～クマ学習～

クマと共存していく中での気を付けることや出会った時にどうすればいいかの約束(あさはゆき)について学びました。クマが町中に降りてきて、落ちているゴミを食べ、また町に降りてくる話を聞き、自分達にできることはないかと考え、年長児がゴミ拾いを計画して行いました。



～市場見学～



市場や海鮮工房に見学に行った後、給食で魚のメニューが出ると「この魚がああ魚なんだ～」と市場で学んだことを思い返したり、魚が苦手な幼児も食べてみようとする姿に繋がりました。



～食育「ヨモギ」「フキ」「漬物作り」「ホッケのすり身作り」～



地元で獲れたホッケを使いすり身作りをしたり、生き物の命の大切さなどを知ることができました。体験したことを遊びに生かしたり、経験へと繋がりました。



4. 成果と課題

◇成果

- ・地域と関わる体験から、自分達の住む町の魅力を実感し、幼児なりに自分達ができることを考える姿に繋がった。

◆課題

- ・今後も地域の良さを生かした体験を積み重ねていく。